

令和6年度 二戸市立福岡中学校 学校だより 第15号	<h1>永遠の躍進</h1>	発行日 R7. 3. 11 発行者 校長 中野 善文 二戸市福岡字下川又22-1 Tel 23-3325
-------------------------------------	----------------	---

<b>学校教育目標</b>	<b>意欲に燃え、自ら学ぶ生徒【自学力】</b>	<b>規律を守り、責任を果たす生徒【責任感】</b>	<b>剛健で、実践力のある生徒【実践力】</b>
---------------	--------------------------	----------------------------	--------------------------

## 今年度の★学校評価★を報告します 1年間のご支援に感謝申し上げます

いよいよ卒業式を明後日に控え、今年度の学校生活も終わりを迎えます。様々な生徒の活躍により、地域に元気を与え地域とともに成長してきたと自負していますが、目指す教育目標の実現ははたしてどうであったのか、指標である「まなびフェスト」の評価をもとに分析し、重点項目の成果と課題をまとめましたのでお知らせします。



学校教育目標
1 「意欲に燃え、自ら学ぶ生徒」(自学力)
2 「規律を守り、責任を果たす生徒」(責任感)
3 「剛健で、実践力のある生徒」(実践力)

校訓 永遠の躍進
目指す学校像 共に学び 共に高め合う 幸福の岡

### 1 まなびフェスト生徒達成率 ※生徒の回答をもとに、「どちらかといえば」と答えたものも達成とみなしました

学校教育目標	まなびフェスト 「学校が取り組む6つの約束」	指標	アンケート結果			全国学調 (3年)
			12月	7月	R5.12	
【意欲に燃え、自ら学ぶ生徒(自学力)】	1 宿題以外に自主学習に取り組む生徒	70%以上	○56.5%	48.4%	61.0%	
	2 将来の夢や希望を持っている(自分の将来について具体的な考えを持っている)	80%以上	▲62.4%	63.5%	63.0%	71.1%
【規律を守り責任を果たす生徒(自立協働)】	3 自分の学級や学校をよくするために何をすべきかを考えている生徒	90%以上	◎87.4%	88.2%	93.3%	84.6%
	4 自分の役割を自覚し、その責任を果たそうとする生徒	90%以上	○94.6%	92.2%	95.5%	
【剛健で実践力のある生徒(質剛健)】	5 朝食を摂ってから登校する生徒	95%以上	▲90.4%	92.5%	93.7%	92.8%
	6 いつも決まった時刻に寝ている生徒	90%以上	▲63.9%	69.0%	75.5%	84.6%

○前回7月よりUP ▲前回7月よりdown ◎全国学調において全国平均より上  
□まなびフェスト目標値達成

**1について…学習の必要性を今一度考える機会の設定** 1学期よりも大きく改善していますが、目標の70%には届きませんでした。1・2学年では50%前半にとどまり、3学年でも65%に届かず、昨年度を下回っています。家庭学習時間は、1時間以上の家庭学習の割合が3学年で55%、1・2学年では34%の生徒に限られています。宿題以外に「何の学習が自分に必要かを考え取り組む」ことは、大人になった時に自ら課題に取り組む課題解決能力を育てるものでもあります。来年度は、帰りの会で1日を振り返り、自分の取り組む課題を考え実行する力を育てたいと思います。

**2について…キャリア教育を軸にした教育課程全般による取組へ** 「将来の具体的な考えをもつ」は意外と難しく、全校朝会で「どんな自分になりたいか」「どんな生き方をしたいか」という考え方をしてみようという話をしました。本校では特色ある活動として、「地域の大人に学ぶキャリア講演会」「工場見学」「職場体験」等の進路学習を多く実施し、将来を見通した学習につなげようと取り組んでいます。将来の自己実現ために「何をどう学んだらよいか」、学習の意義も含めて引き続き指導していきたいと考えています。ご家庭での将来に向けた語り合いも大切にして下さい。

本日は、「東日本大震災を語り継ぐ日」です。ご家庭でも、当時の様子などをお子様にお話ししてあげてください。

**3.4について** 課題に「気づき」「考え」「行動する」生徒の育成 規律を守り責任を果たそうと考えている生徒が多くいることを嬉しく思います。学年別にみると学年が上がるごとに意識が高まっていて、1年生の今後の成長に期待がもたれます。多くの生徒が「何をすべきかを考える」ことができていますので、来年度は、「考える」から「実行」へのステップアップを図りたいと考えています。

**5.6について** 規律ある生活習慣による心身の健康 家庭での生活リズムが整っていない割合が昨年度よりも進行しています。決まった時刻に寝ている生徒が1学期に比べてさらに低下しています。3年生を中心として学習時間が伸びていることも一因ですが、スマホ等の利用時間が多くなっていることも考えられます。SNS 関係のトラブルが増加しており、多面的な方法で改善を模索していくことが急務と捉えています。就寝時間の遅さが、朝食や体調不良へとつながっていることが多分に予想されます。春休みも生活のリズムをしっかり守り、新年度を「健康な心と体」で迎えらるようにご家庭でのご協力をお願いいたします。

## ★ 福岡中学校は、みんなの「幸福の岡」になっているのか？ ★ 目指す学校像 ～ 共に学び 共に高め合う 幸福の岡 ～

今年度から「目指す学校像」を「共に学び 共に高め合う 幸福の岡」としましたが、果たして「幸福の岡」と呼ぶにふさわしい学校となっているのか？まなびフェストの結果から考えてみたいと思います。

質問内容	【生徒】	昨年度比	【保護者】	昨年度比	【教師】	昨年度比
	肯定的回答		肯定的回答		肯定的回答	
福岡中学校はいい学校だ	90.0	-1.1	94.4	+1.1	96.6	+0.3

先生は、生徒の話をよく聞いてくれる	90.4	学校は、教育目標や方針がわかるように説明している	91.3
先生は、生徒のいいところを伸ばそうとしてくれる	90.4	学校は、学校や子どもの様子を通信などで伝えてくれる	90.0
先生は、生徒の健康や安全に気を付けている	92.9	学校は、相談できて情報交換しやすい	83.4
		学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	83.3
		学校は、子どものよさを発見し、伸ばそうとしている	86.3
		教職員の対応（接客、電話）は適切で好感がもてる	94.2

### 【生徒アンケート】（教員について）

生徒・保護者・教師とも「福岡中学校はいい学校だ」と9割以上の方が評価しています。

また、生徒の9割以上が、先生方が親身になって指導してくれていると感じています。

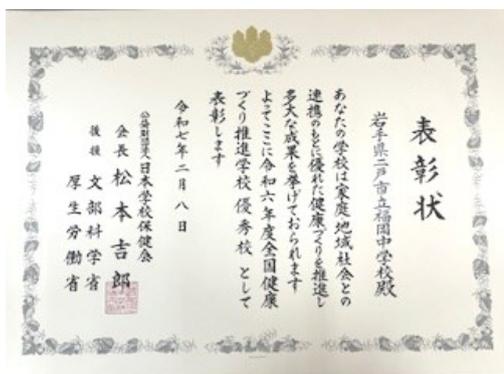
### 【保護者アンケート】（学校・教員について）

保護者は、学校の方針や保護者への対応及び情報提供については高く評価されています。

80%台となったのが「いじめや暴力のない学校」「相談・情報交換のしやすさ」「子どもの良さを伸ばす」の項目でした。決して評価が低いわけではありませんが、少なくとも「いじめや暴力がある」「相談しにくい」「子どもを伸ばしていない」と感じられている方がいるということです。職員一同改善に努めてまいります。

来年度は、「みんなの幸福の岡」と呼べるようになりたい、心からそう願っています。

## 全国2位の快挙！「全国健康づくり推進学校『優秀賞』」受賞



本校の保健活動の実践が評価され、全国2位に相当する優秀賞を受賞しました。PTA 学校保健会、生徒による委員会活動等の取組が評価されました。日頃からご指導をいただいております学校三師（学校医：折祖清蔵先生・細川尊英先生、学校歯科医：森川伸彦先生・国香雅彦先生、薬剤師：小保内みつゑ先生）並びにご家庭のご協力に感謝申し上げます。引き続き、子どもたちの健やかな成長を目指しご協力ください。

詳しくは「日本学校保健会」のホームページでも紹介されています。